



お師匠様、
魔力を
くださいっ

転売禁止

DO NOT RESALE

ネットオークション
フリマアプリでの転売禁止

DOJIN

R18

成人向け

ご注意

この作品には
フタナリ要素が含まれます

過去作と世界観を共有していますが
この作品単体でもお楽しみいただけます

— 某日

とある
魔女集会にて



「北の魔女」の
居場所？

なにお前さん
そんなことが
知りたいのかい？



悪いことは
言わないから
やめといた方が
良いと思いますよお

あの人は
魔女の中でも
特別なんですう

というか
あの人を魔女と
呼んでいいのか



あの人
北の山奥に
居を構えてから

北方からの
魔獣被害は
一切なくなりました

彼女がそこにいるだけで
魔獣が寄り付かなく
なったのです



強さ？

強いに
決まってるじゃない
アタシの
終生のライバル
なんだから！



今日は
来てないわよ

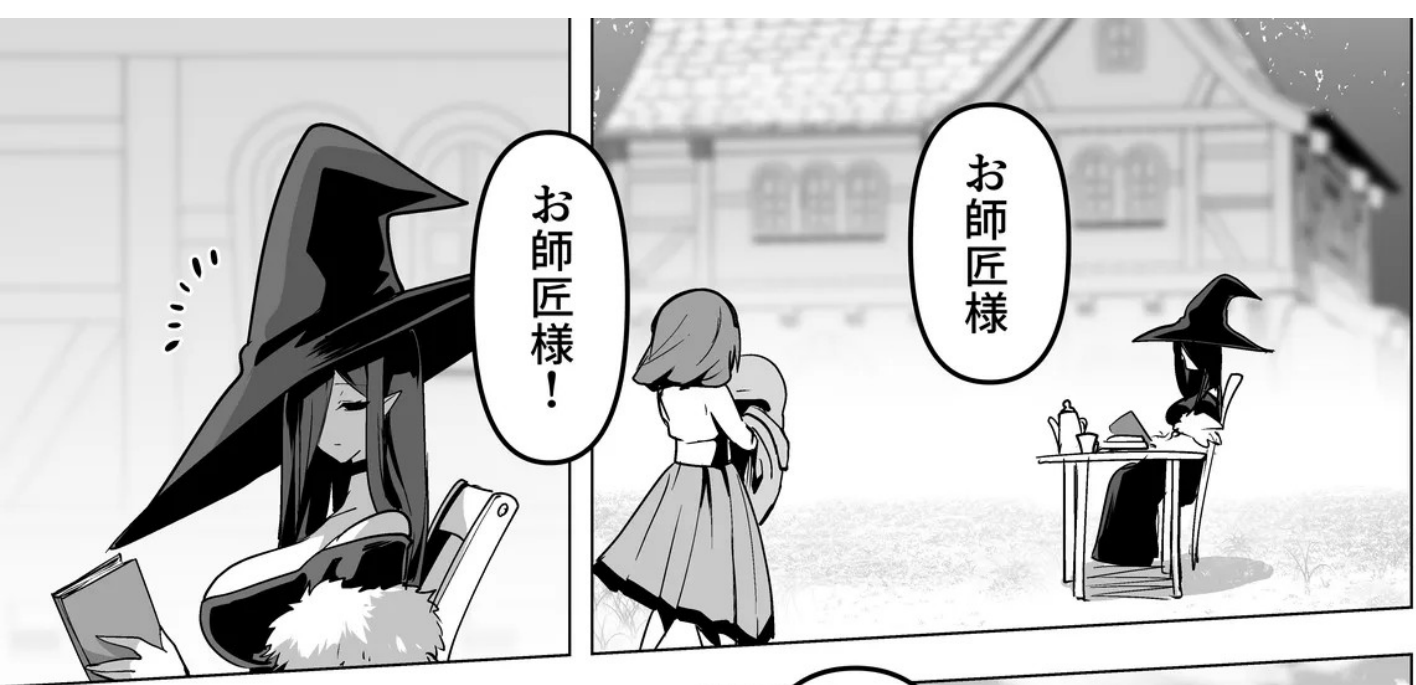
というかあの人は
こういうところに
ほとんど顔を出さない

あの山奥で
隠居してるの



風の噂によると…

最近
“お気に入り”を
手に入れて
それにご執心
なんだとか



ぬひひひひひ

ありがとう
ロゼ

この方が
私のお師匠様

森奥に佇む
この館の主です

お師匠様は
魔女の中でも
かなり有名な方で、

魔女になる前は
魔法使いとして
世界中を
駆け回っていたとか

俗世との関りは既に
引退されたと
仰っていましたが

私はそんな
お師匠様のお役に
立ちたくて、
雑用係をしています

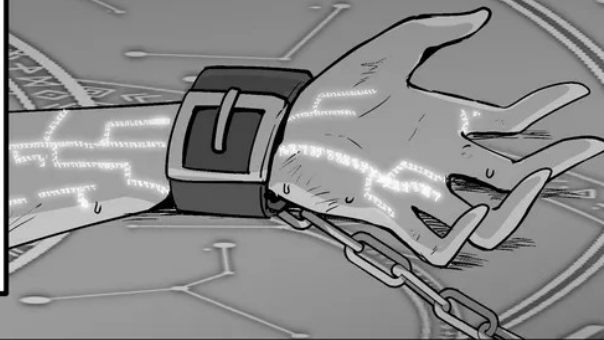
私たちが
出会ったのは
約半年前

私は幼いころに
違法な魔道研究を
している組織に
拉致され、



そこで実験体として
扱われていました

人間の身体に
無理やり魔物の
魔力回路を埋め込み、



それを
母体とすることで
人工的に混血を造る
という研究

何か月

何年

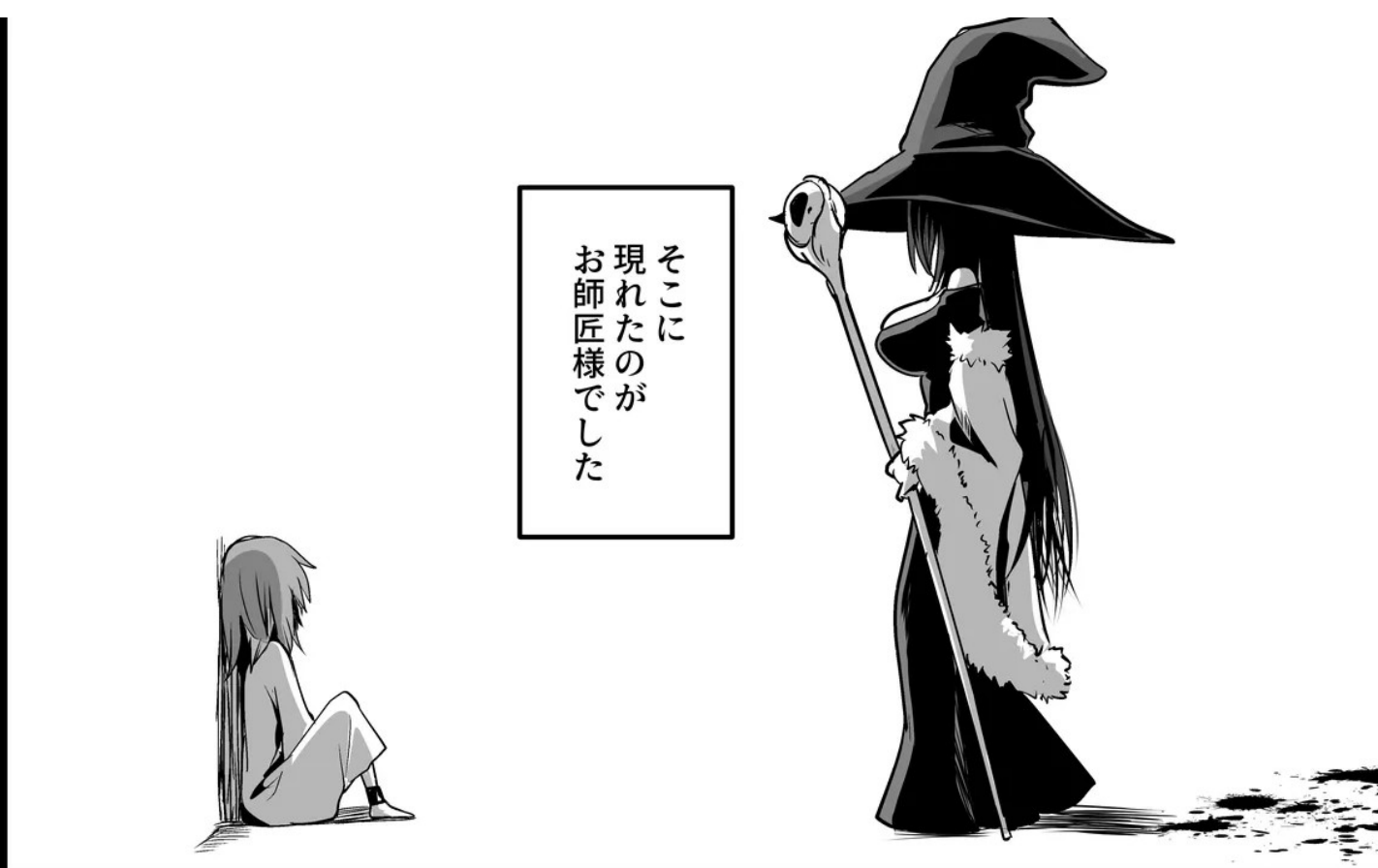


もうどれくらい
時間がたったのかすら
わからなくなったころ

なんだ貴様!?



カッ...



そこに
現れたのが
お師匠様でした



私の何を
そんなに
気に入ったのかは
わかりません



美味しい食事

暖かい寝床

それだけでなく…



それでも
お師匠様は

私を自分の
屋敷に連れ帰り
傷を癒してくれました









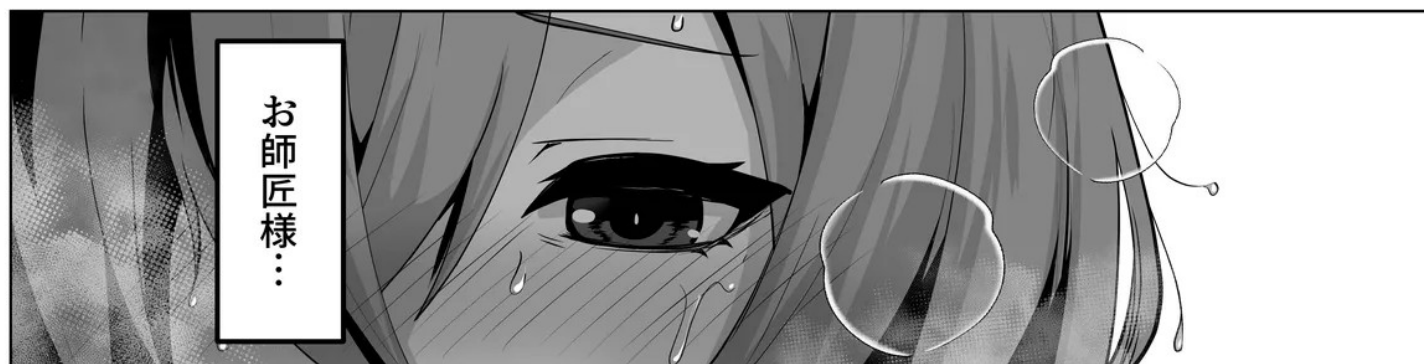




また今日も
我慢できなかった…

ちゃんと
しないと

カリ
パツ



お師匠様…



「愛玩動物に
餌をあげている」

その程度の認識

でも…
私には…

きっと
お師匠様に
とっては



翌日

ロゼ

今日から
この形式の
魔力供給は

やめる

え

魔力に「型」が
あるのは
以前教えたね？

はい

私の場合
かつての
実験の影響で
極めて珍しい
型に歪んで
しまっている…

そう

だからいつもは
私の体内で
ロゼの型に合わせた
魔力を練り上げて
渡している



この際に
一番効率のいい
『粘膜接触』を
使っていたけれど

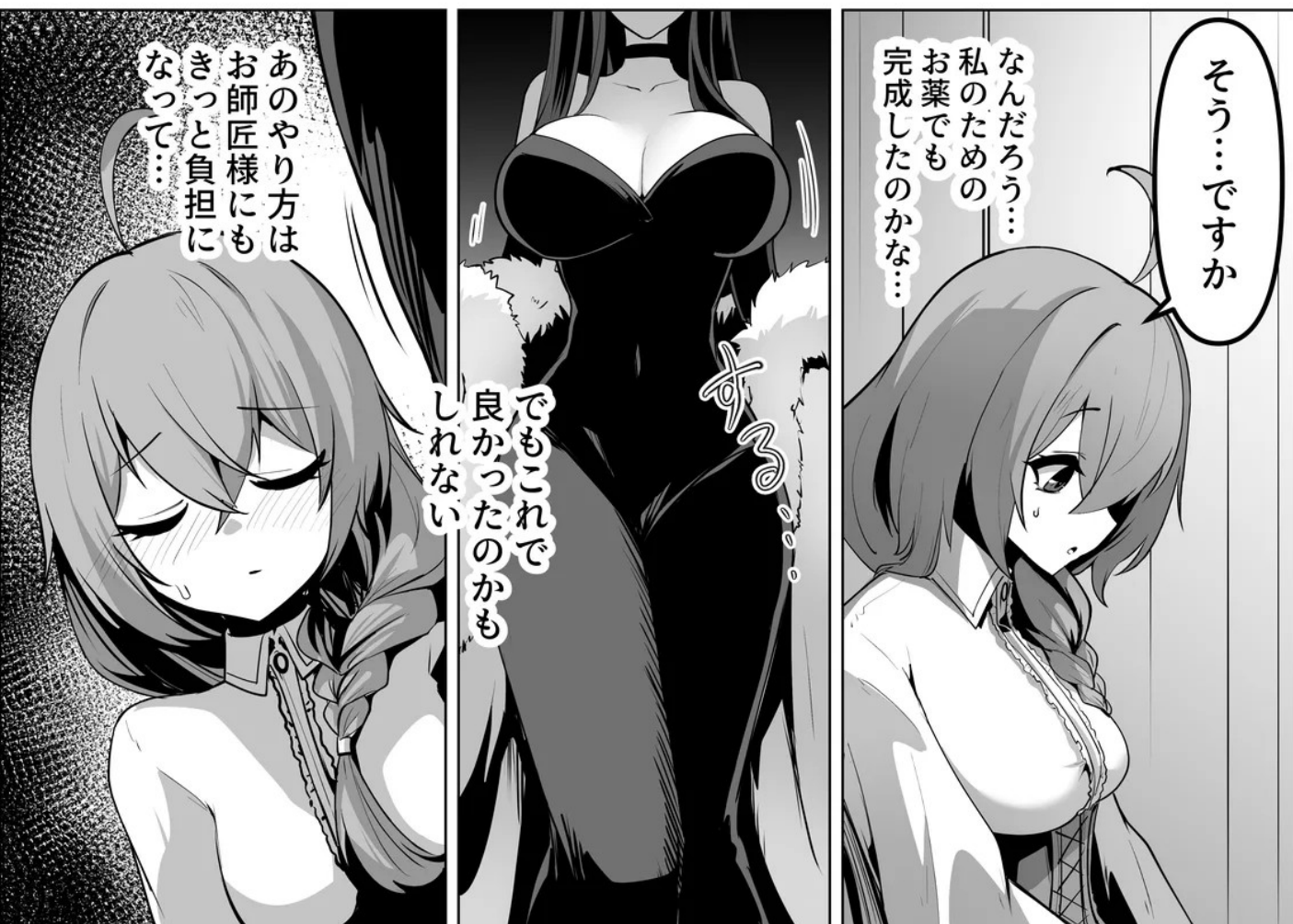
渡せる
魔力の量に
限りがあつて

一日に何度も
行うのは
ロゼの負担が
大きい



先日
友人から
新しい方法を
教わったから

より効率のいい
『経口摂取』に
切り替える



そう…ですか

なんだろう…
私のための
お薬でも
完成したのかな…

でもこれで
良かったのかも
しれない

あのやり方は
お師匠様にも
きつと負担に
なつて…





今日から
この術式を使って
お前に魔力を
分け与える

え？

え…あ

はい
え？



お師匠様は
もともと
効率とか
そういうのを

かなり
重視する
方では
あったけれど



これを使えば
私の中で
ロゼのために
練り上げた魔力を
直接渡せる



どこるか
若干ドやつてる
ようにすら見える！



羞恥心とかは……

無いぞう！



大丈夫

昨日自分で試して
ちゃんと出るのは
確認済みだから



し、失礼します

んあ……



へんな気持ち

くっ

くっ

くっ

あ
どンドン
固くなってきた



相変わらず
お師匠様の表情は
読み取れないけれど

ちゅぽ

どうかな
痛くないかな

ちゅぽ



なで

あ

これ好き

なで

んっ♡

啜えながら
頭なでられるの
気持ちいい

ふわふわする

ちゅぽ

ちゅぽ

んっ♡

んっ♡





お師匠様は
手が空いた分、

自分のために
時間を使えるように
なりました







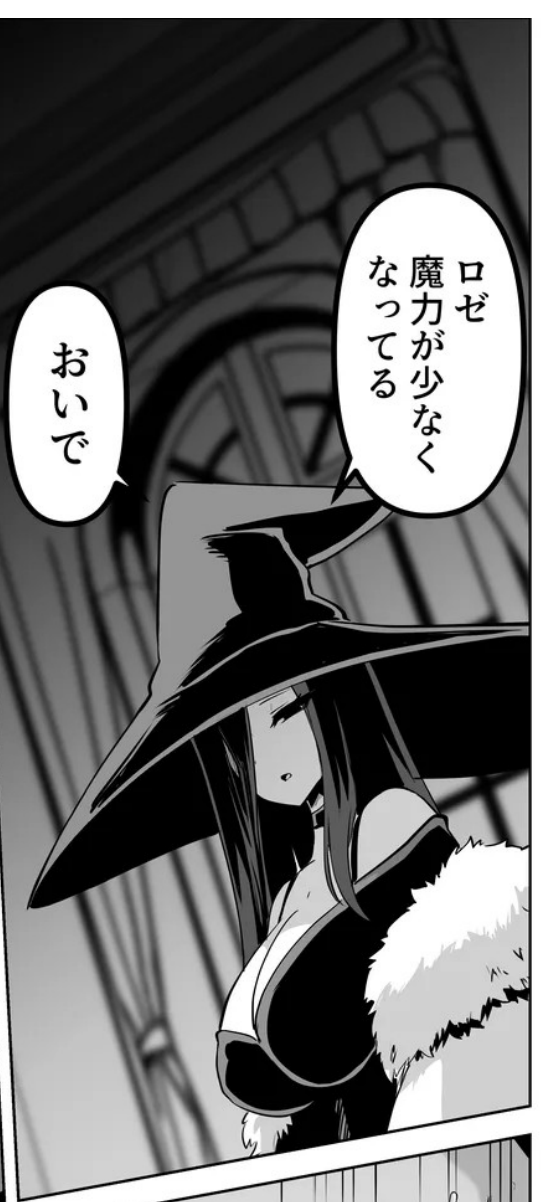
お互いの
時間ができた分



私は自慰行為を
することが増えて
しまいました



私のお腹の奥は
きゅんきゅん喜んで
自制がきかなく
なるのです



ロゼ
魔力が少なく
なってる

おいで

私はそのうち
お師匠様の前でも
自分を慰めるように
なりました





うん
顔が良くなった

汗を流して
今日はもうお休み



お師匠様は…
気持ちよく
なかったですか？

ロゼ？

本には
男性が射精するとき
強い快感を伴うと
ありました



全部私のため
というの
はわかって
います

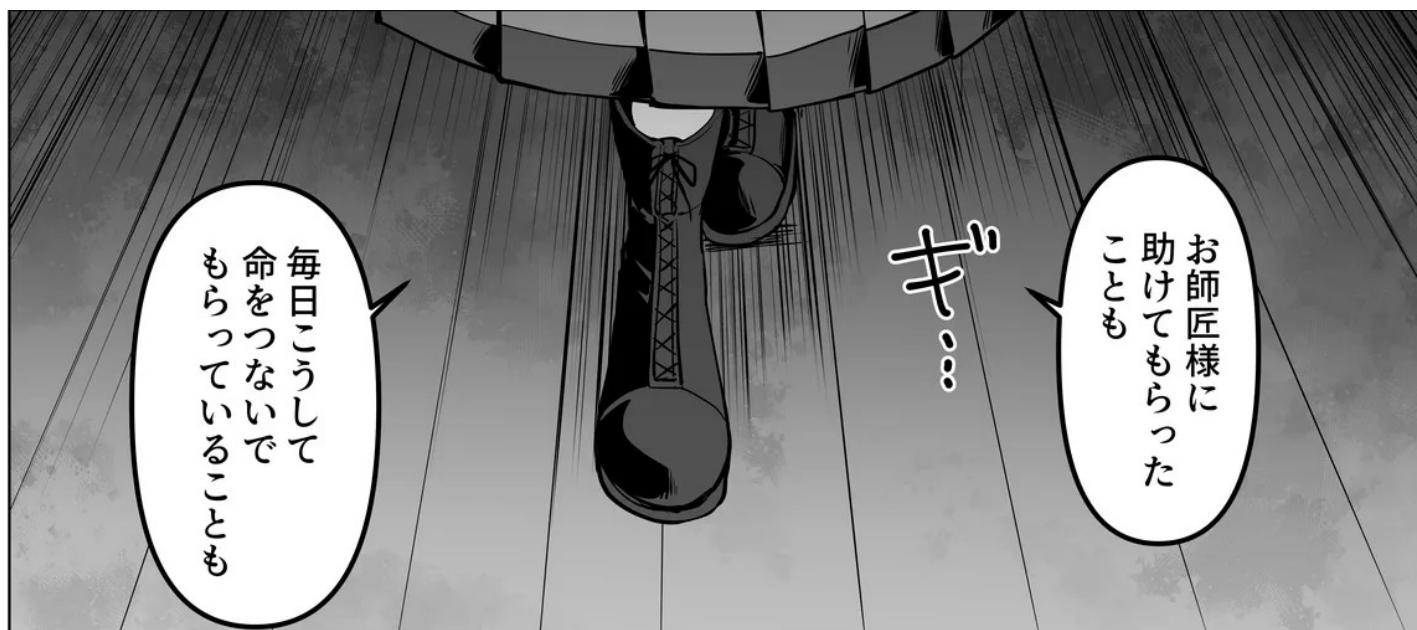
でも…

私…
まだ何も
返せてない
んです



お師匠様は
その…
お顔から
表情が
読み取れ
ないので

私…
上手に
できて
いるの
か
わから
なくて…



お師匠様に
助けてもらった
ことも

ギ…

毎日こうして
命をつないで
もらっていることも



お師匠様も…

お師匠様も
気持ちよく
なっしてほしい

お師匠様と
一緒に気持ちよく
なりたいです

もし…



この身をすべて
お師匠様に
捧げたいと
私が言ったら

お師匠様は
受け入れて
くれますか？

お師匠様
仰いましたよね

私の下腹部に
魔力を流して
機能の回復を
促すって

お師匠様の魔力を
私のここに

はい

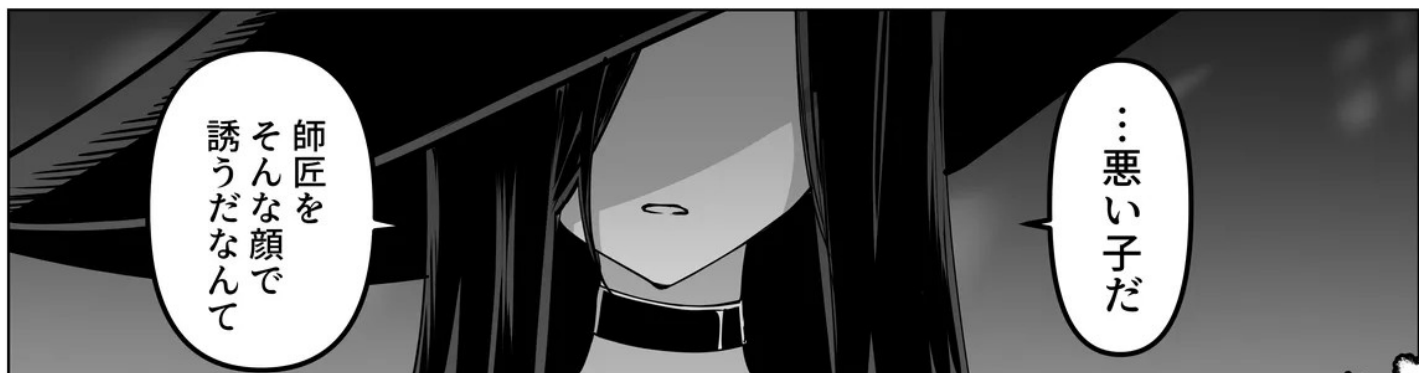
はい

直接注いでみるのは
どうでしょうか

でしたら…

一度…
一度でいいので

する…



…悪い子だ

師匠を
そんな顔で
誘うだなんて



今のお前が
発情しているのは
魔力過多による
酩酊状態

魔物が満月の夜に
陥る症状と同じ

…服が！



でも…
そうだね

魔力の供給と
発情の解消が
同時にできるのなら

効率は良いの
かもしれない



ロゼの負担が
大きすぎると
思っ

この方法は
やらずに
いたのだけれど



可愛い弟子に
こうまで情熱的に
誘われたのなら
試してみるのも
悪くない

おいで
ロゼ

当然私も
こんなものを
使って誰かを
抱くなんて
初めてだから

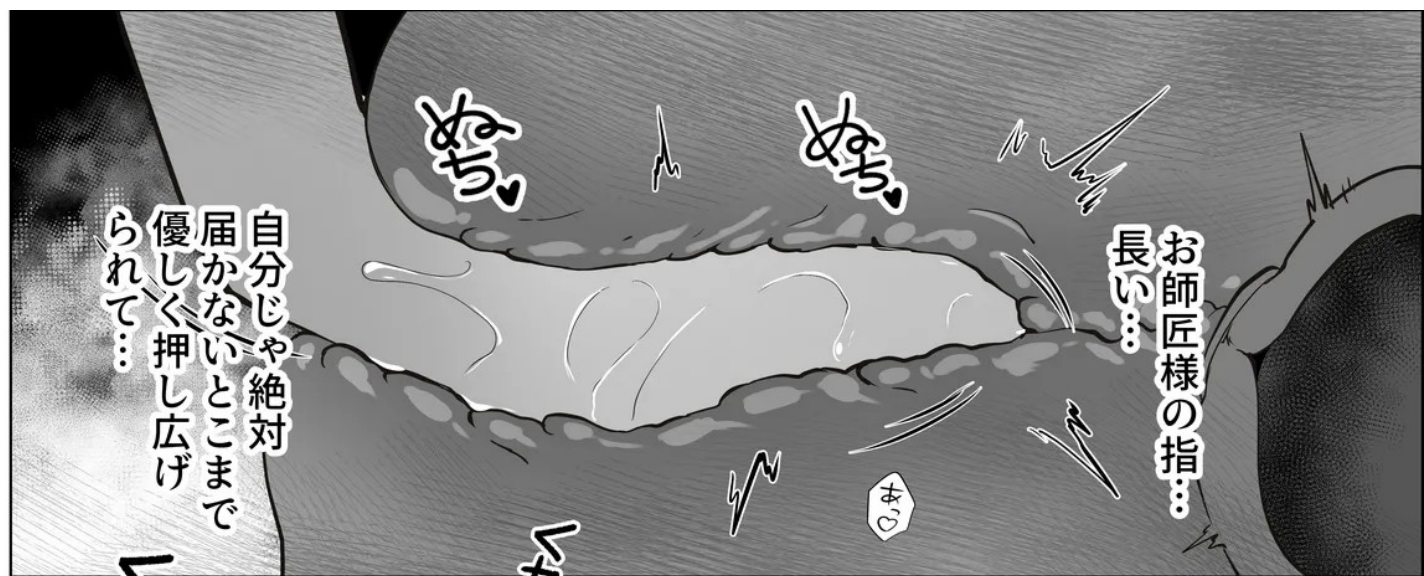
加減を
間違えないように

まずはしっかり
準備しないとね

あ

ぬ
ぽ

くち...♡



お師匠様の指…
長い…

自分じゃ絶対
届かないとこまで
優しく押し広げ
られて…



私の反応を
観察して

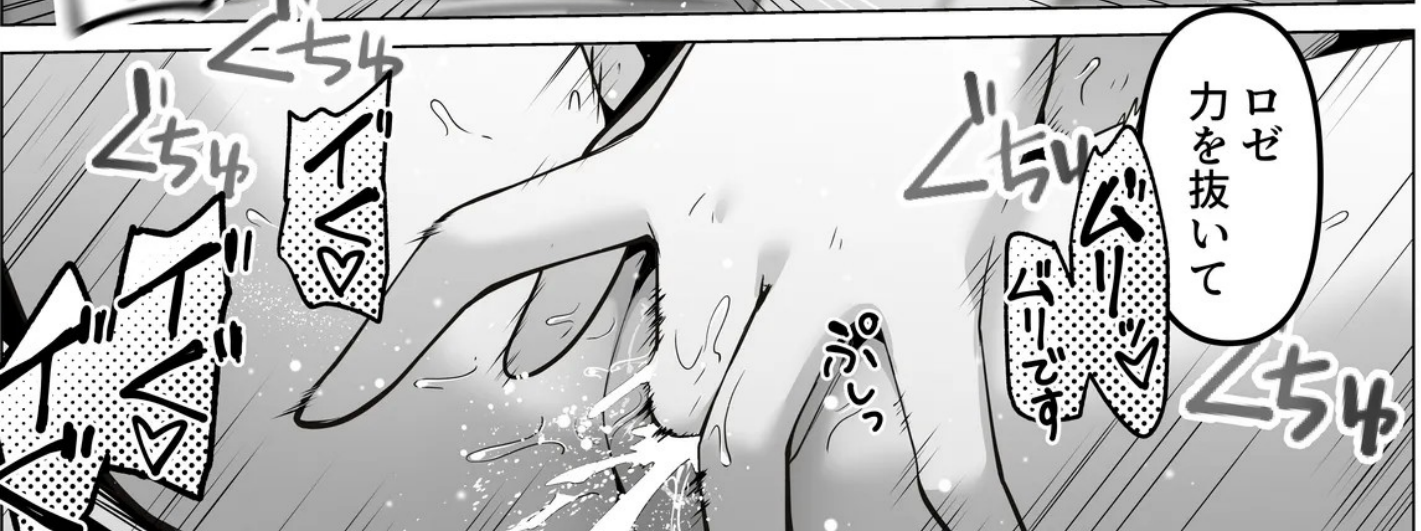
どこか一番
敏感なのか
探ってる…



あ…

ん
ん
ん

ん
ん
ん





気持ちいいのと

お師匠様の
温もりで

ギュー



幸せ過ぎて

おかしくなる...っ♡

んおあ



だいぶ
ほぐれたね

ぽか

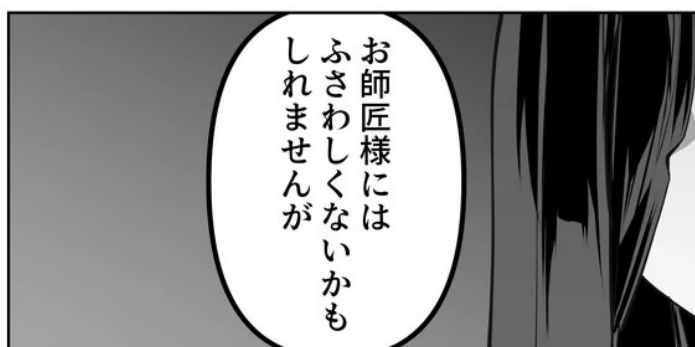
ぽか

はー♡

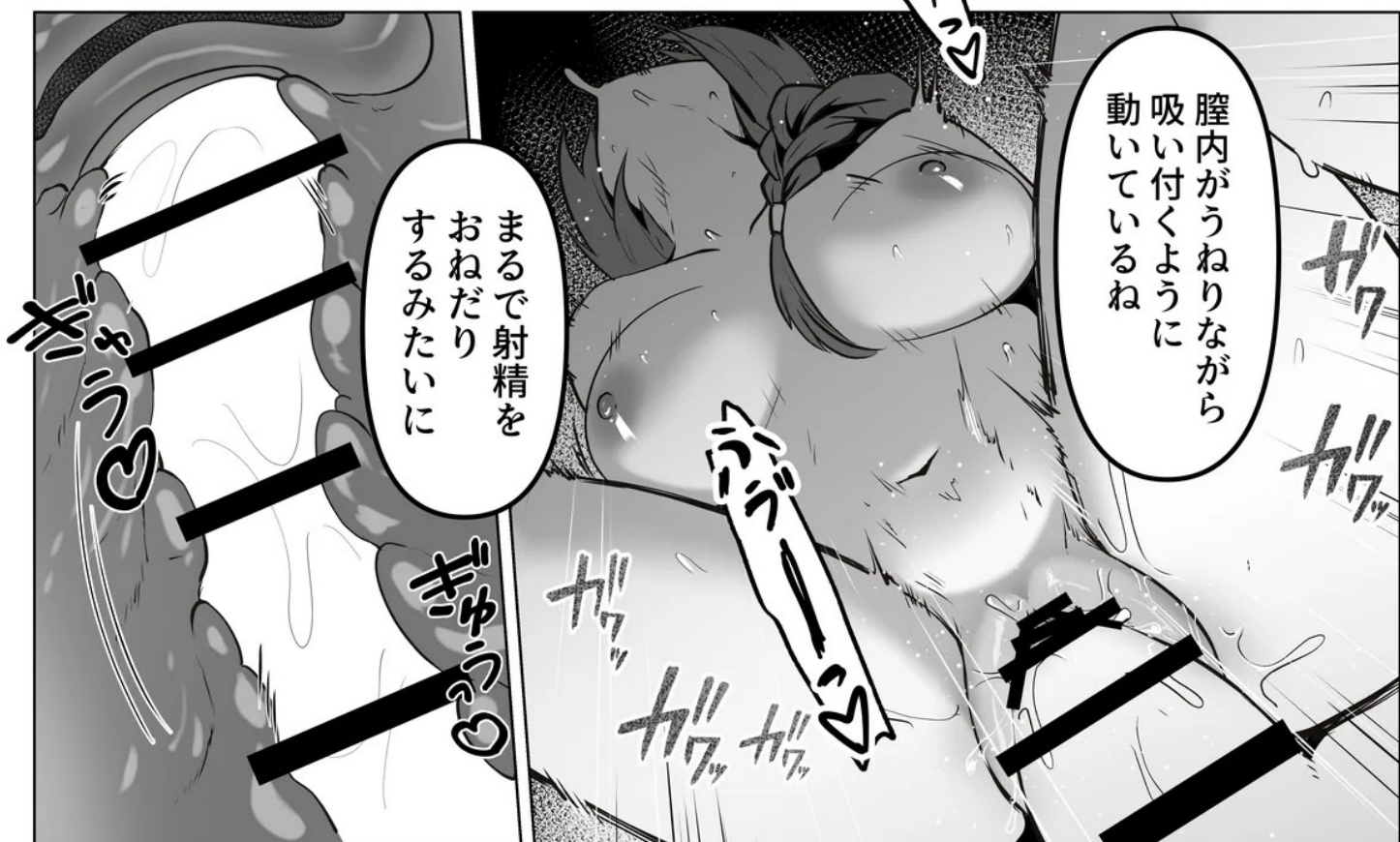
はー♡

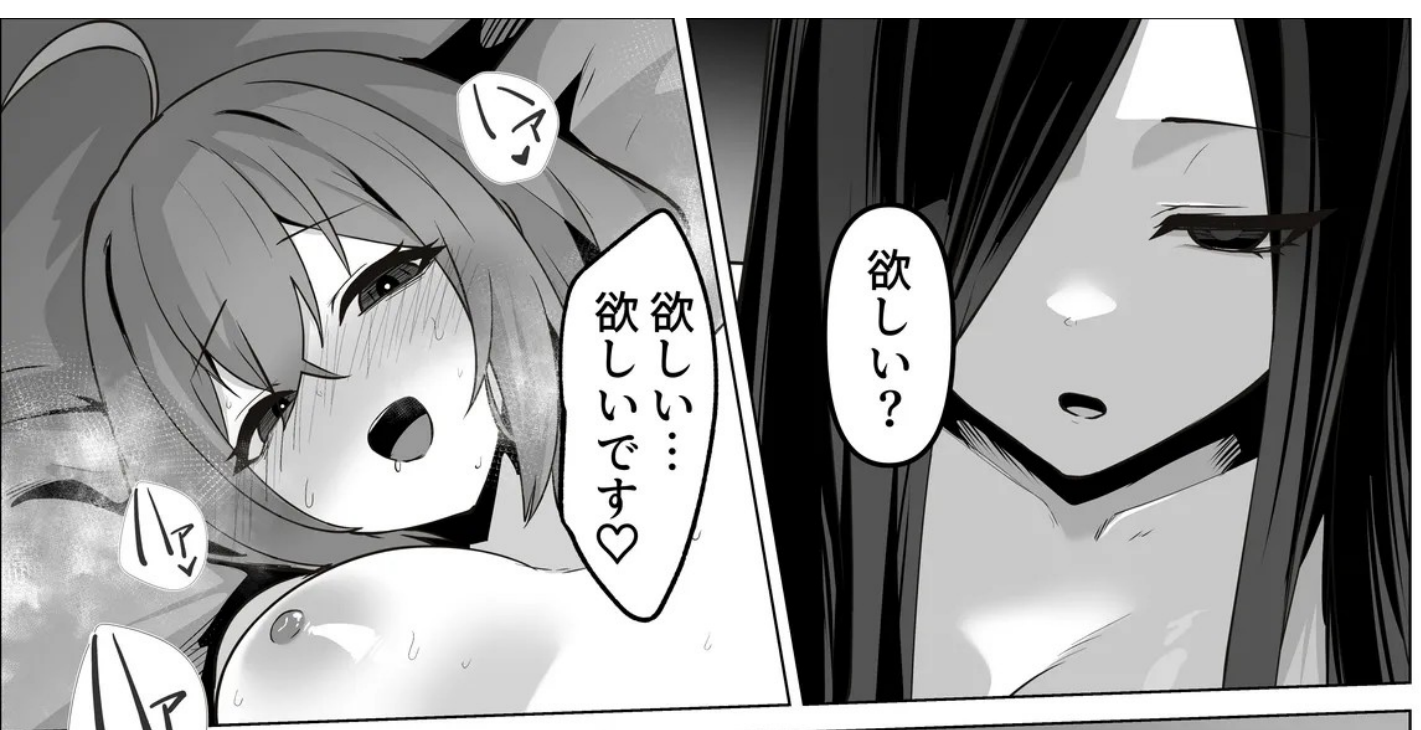
はー♡











欲しい？

欲しい…
欲しいです♡

ハァ

ハァ



ください♡

膣内に…っ♡

ぽん♡



あこれ

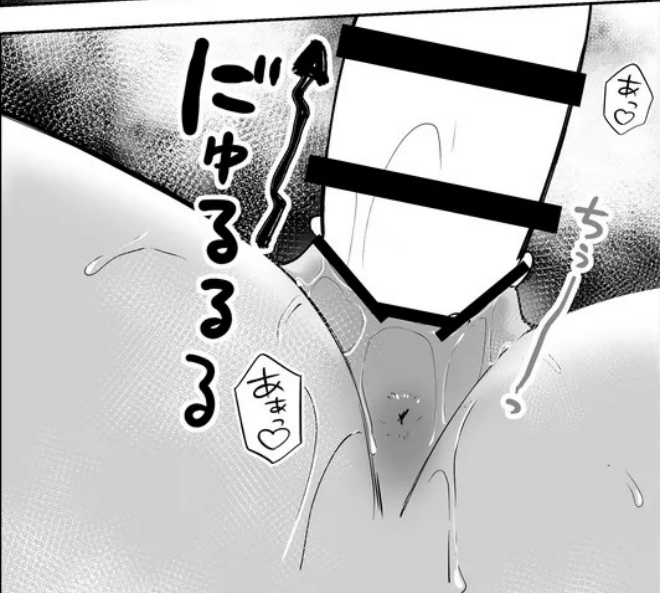
すご…♡

パチ

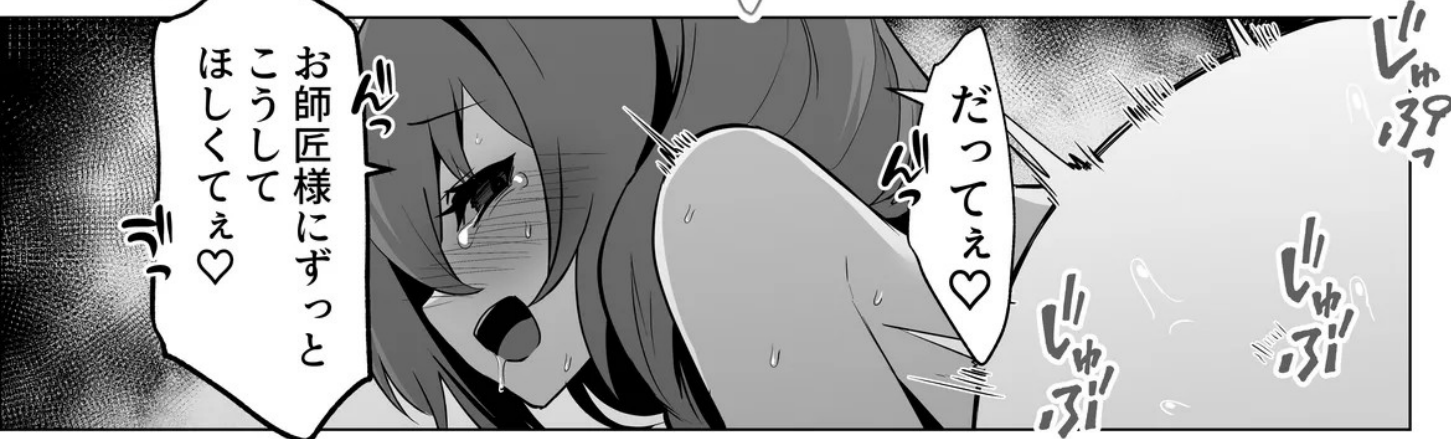
パチ

お♡

ドクドク♡





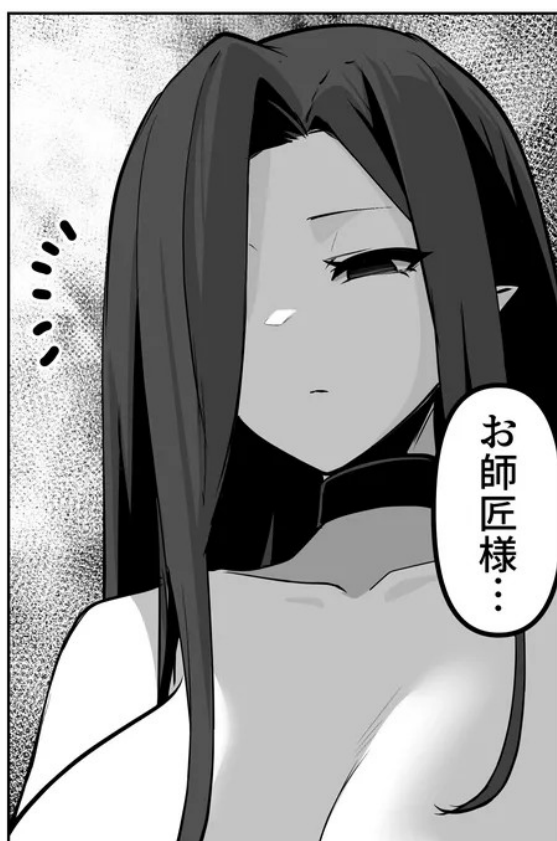




ご褒美
お仕置き

ちやるる♡





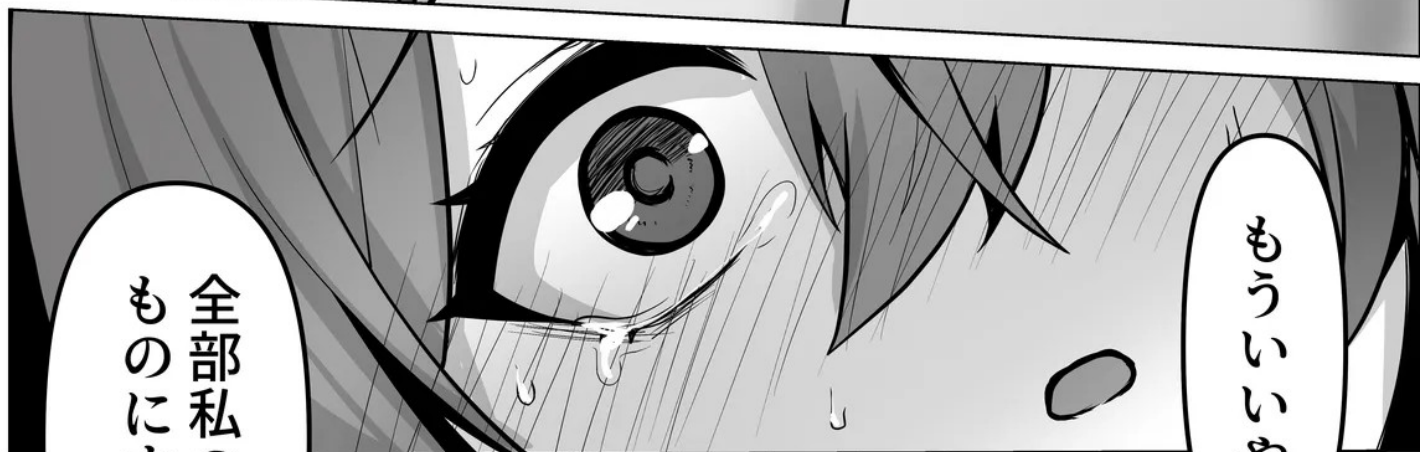








胸が
きゅんきゅん
する…



もういっや



全部私の
ものにするね

ちゅう♡



絶対
私が幸せに
するからね



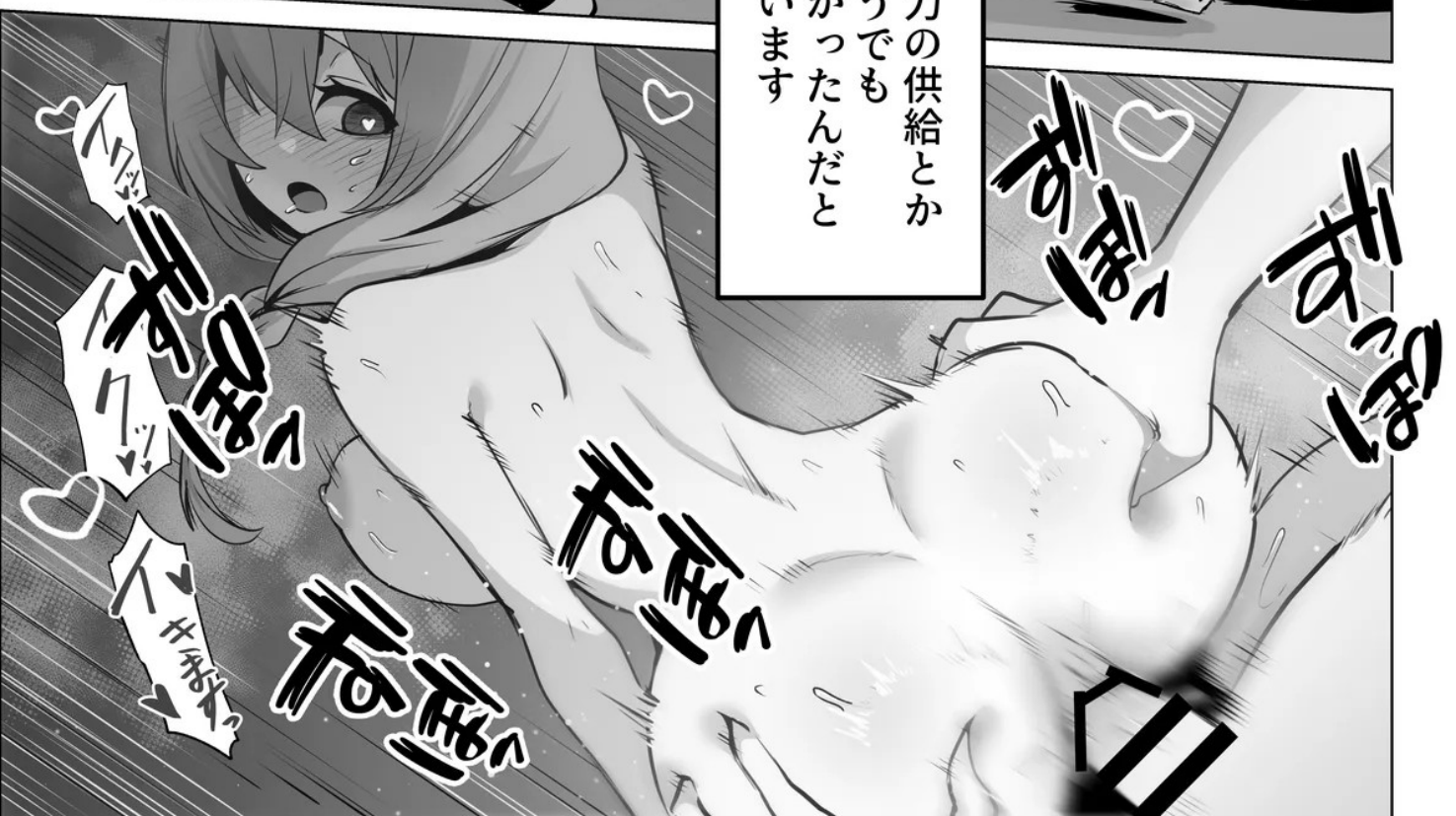
いい子だね
ロゼ



なか
膣内
締めて

ふあい♡







時間も忘れて
ただひたすら

食べるように
お互いを
求めあいました

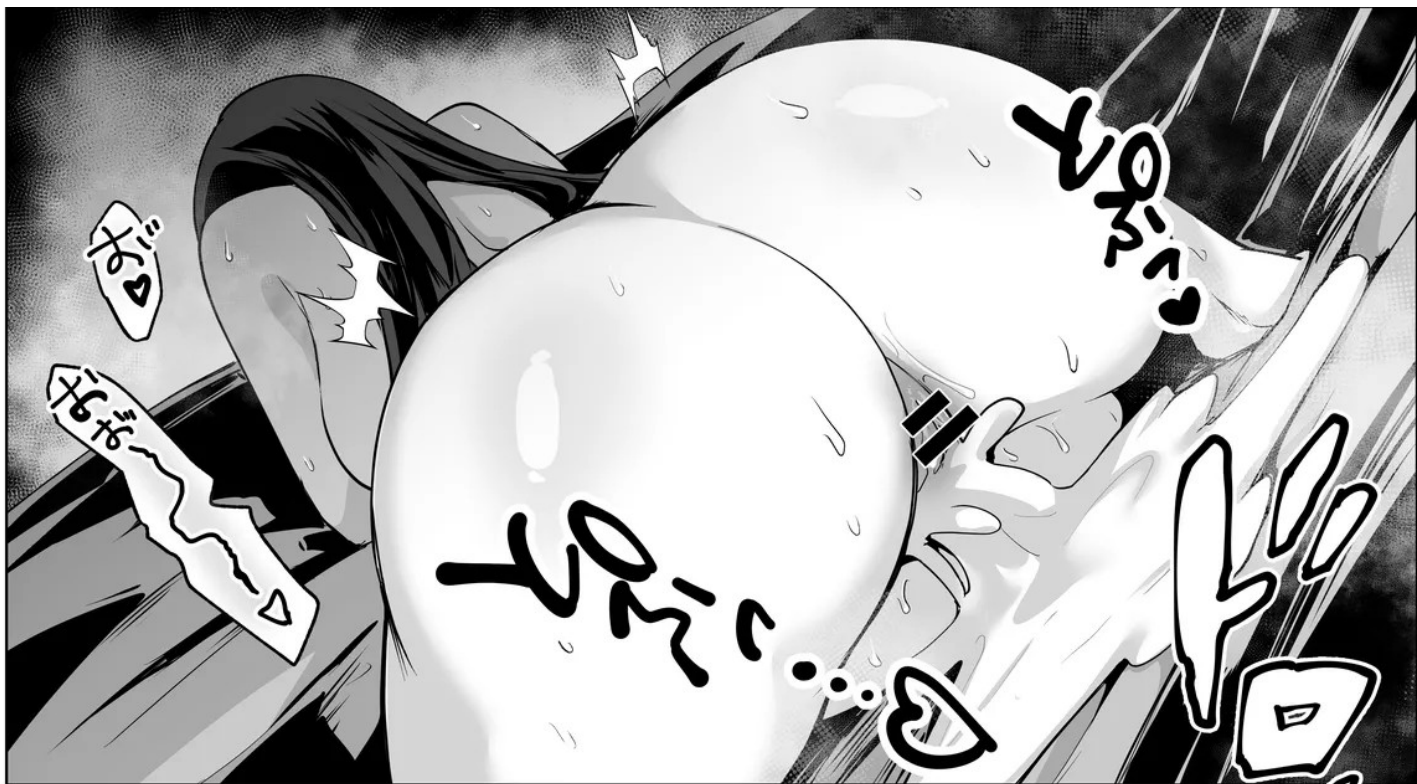














ザッパッ

あっ♡

+♡
ふふふ...

はぁー♡

♡
あっ♡

♡
あっ♡

♡
あっ♡

♡
あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

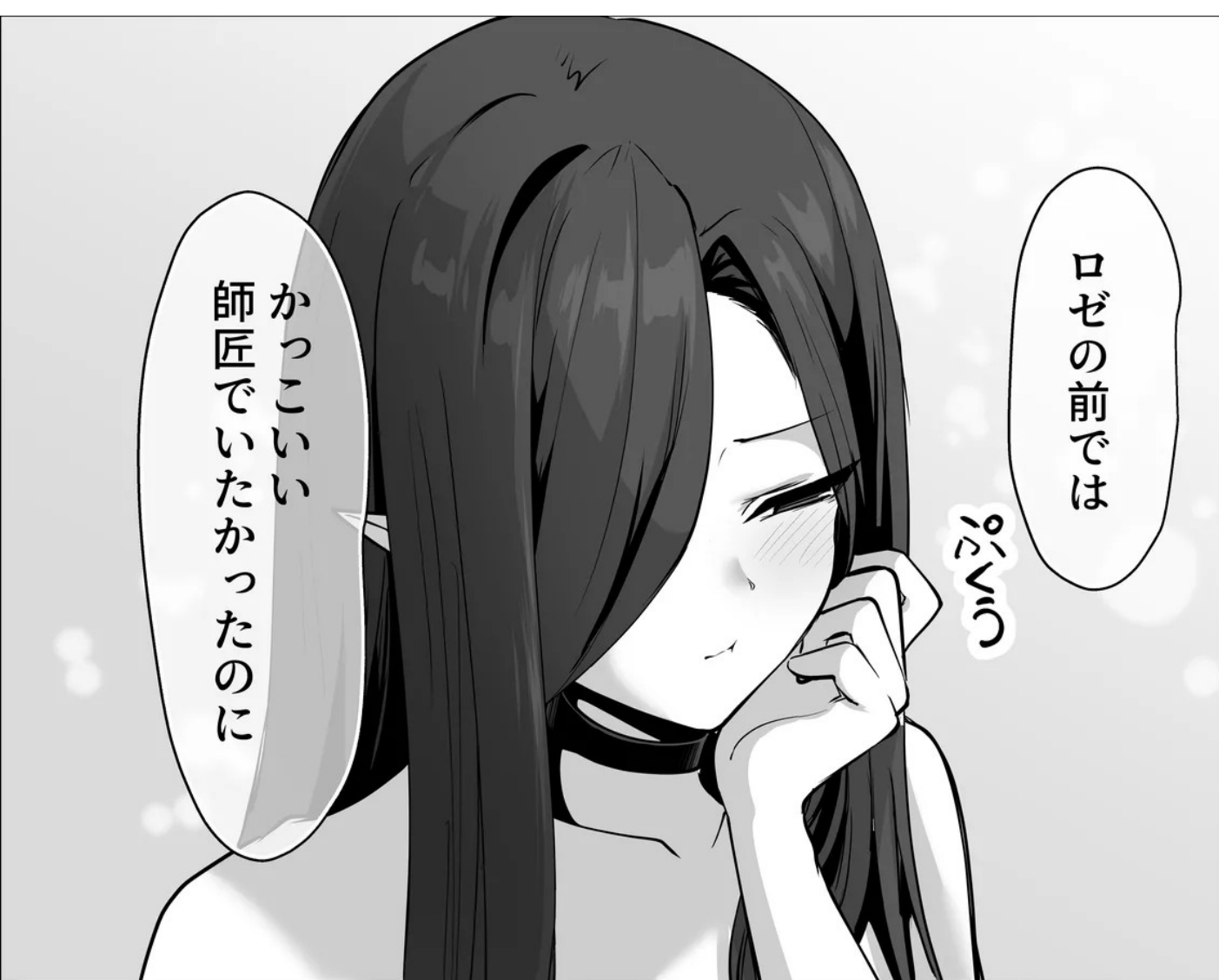
ビクッ

ビクッ

♡
あっ♡

♡
あっ♡







魔女

魔法使いの中で、一定の魔力水準を満たしており、かつ何かの偉業を達成した者のことを指す。



男性は「魔導師」、女性は「魔女」と区分される。

市民からは特に差別されたり、嫌われたりするような対象ではなく、むしろ尊敬されている。



それぞれが自分の興味のあることを追求しているため、魔女間での協調性はほぼない。

魔女の中でも「お師匠様」は例外的な存在であり、魔女になりたいくなったわけではなく、他に名乗る称号が無かったので肩書として「魔女」を採用している。

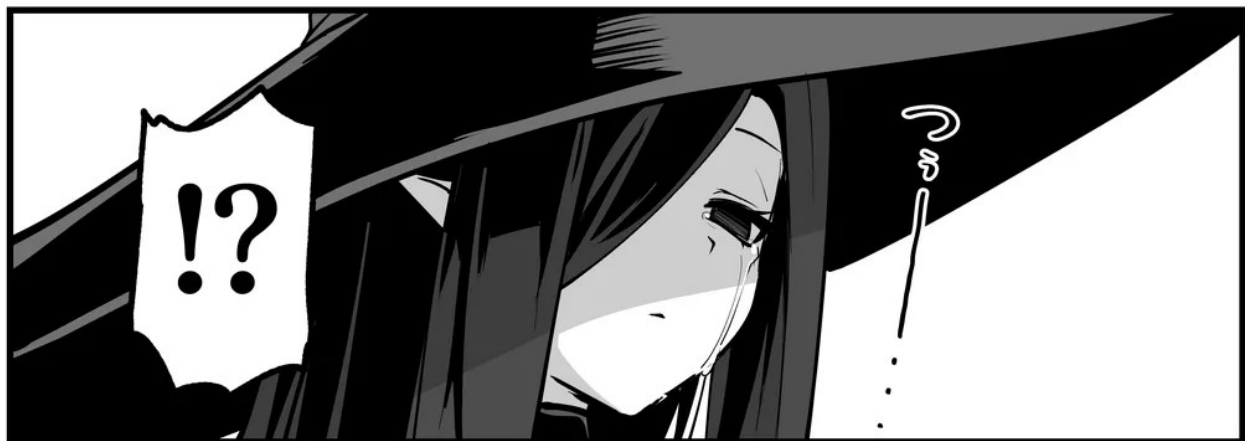


過去作にもいた
発明家の魔女マグノリア



後に世界で初めて電マを造ったとして
歴史に名を刻む

おまけ



※作者の悪い癖が出てしまい、くっそ重い設定になったので
本編で詳しく描くことはないと思います。

ロゼ

実験体だった
ときのナンバー



もともとは貧乳設定でしたが
お師匠様のちんちんでおっぱいを
持ち上げるシーンがどうしても
描きたかったので巨乳になりました。

弟子のヘキを
破壊する師匠

お師匠様

でかくて無口で
何考えてるかわかんないけど
優しくしてくれる。
種族としてはエルフ。

正体だったり、
ロゼを囲い込んだ
理由はおいおい描きます。



身長は2メートルくらい。
ちょうどロゼの顔のあたりに
おっぱいが来る身長差。

胸もデカけりゃ
尻もデカいお師匠



あとがき

こんにちは おてもとと申します。
今回もお手に取っていただき、
本当にありがとうございます！

実は今回の二人は、このシリーズを初める前から
ずっと描きたかったカップリングだったのですが、
なかなか着手できず、ようやくという形になりました。

今回ではお師匠様の動機とか、弟子がなんで
お師匠様への好感度が高いのかとかを
描き切れなかったので、後編でしっかり
伏線回収できればと思います。

次回作でこのシリーズも10作目となるわけですが、
同人以外でも沢山のお仕事のお声を頂くことが増え、
改めて購入してくださった方に支えられながら
活動できていることにありがたさを感じています。

この度は本作をご購入いただき、
誠にありがとうございました！

よければ評価やコメント・レビュー等していただければ
とても嬉しいです！

次回作でお会いできることを楽しみにしております。



